

年間指導計画詳細

1年 国語科「話す・聞く」年間指導計画

月	単教材名	時数	主な学習事項 (学習指導要領との関連)	活動 時程	学 習 活 動	おおむね満足できる状況
四月	はる	3 (話・聞3)	挿絵を見て知らせたいことを選び、先生や友達に分かるように話す。(話・聞ア) ・友達の話を興味をもって聞く。(話・聞イ)	1 2 3	1 「はる」の詩を先生が言うのに合わせて大きな声で言ったり、P1の絵を見て、咲いている花の名前を話したりする。 2 春の朝、学校に行くときの様子を表した絵を見て、気がついたことを出し合う。 ・自分の知っていることや体験したことも話す。 3 朝の教室の風景にある物や、絵を見て分かることを想像して出し合い、「おはよう」を声に出して読む。 ・「はる」の歌を歌う。	<b>関</b> 先生の指示を聞いて楽しく活動し、挿絵を見て分かったことを話そうとしている。 <b>話・聞</b> 挿絵を見て先生や友達に知らせたいことを選び、話している。
	おはなしよんで	3 (話・聞1 読2)	昔話などについて知っていることを話す。(話・聞ア) 先生が読んでくれる話を、挿し絵も見ながら、場面の様子などについて想像を広げて聞く。(読ウ)	1 2 3	1 教科書の絵を見て、どんな話があるか考え、知っている話について話す。 ・できればあらすじや主人公のことも話す。 2 教科書に提示された話やそれ以外の話から選んで、先生に読んでもらう。	<b>関</b> 知っている話について話そうとしている。 <b>関/読</b> 先生が読む話を、想像を膨らませながら、楽しんで聞いている。
五月	たんつけんたしたよ	5 (話・聞3 書2)	学校を探検して、そこにいる人にあいさつをし、知らせたいことを尋ねる。(話・聞ア) 学校を探検して知らせたいことを選び、友達に分かるように話す。(話・聞ア) 友達の探検の大事なことを落とさないように聞く。(話・聞イ) 自分が探検して知らせたいと思ったところが分かるように、場所の名前などを書く。(書ア) 丁寧な言葉で話す。(言オ(ア))	1 2 3 5	1 学校探検に行くために、あいさつの言葉、ものを尋ねる言葉などを練習したり、マナーと安全確保の仕方を理解したりする。 2 友達と学校探検をし、みんなに知らせたいことを見つけ、集める。 3 学校探検をして発見したこと、気づいたことを文字に書いたり、絵に描いたりして、発表する。 ・「ほけんしつ」「たいいくかん」の文字を書く。 ・自分が探検した場所の名前を、先生の助けを借りるなどして書く。 ・「どこ」に行き、「なに」があったかを友達に向かって発表する。	<b>関</b> 校舎のどこに何があり、だれがいるかに興味をもって活動し、文字を書いて発表しようとしている。 <b>書</b> 探検して見つけたものをカードにひらがなで書いている。 <b>話・聞</b> 友達が発表するときは、静かにして、何と何を聞いている。 <b>言</b> 探検時のやり取りや発表のとき、丁寧な言葉で話している。
七月	すきなものおしえて	4 (話・聞2 書2)	訪ねたいことが相手によくわかるように話す。(話・聞ア) 大事なことを落とさないようにしながらよく聞く。(話・聞イ) 友達に尋ねたことをもとに、友達の好きなものが分かるように、語と語や文と文との続き方に注意して書く。(書イ・エ) 文の終わりに句点を打つ。(言ウ(イ))	1 2 3 4	1 友達とお互いに好きなものを教え合う。 ・先生の質問に答える活動を通して、やり方を理解する。 ・友達の好きなものを尋ねる。 ・自分の好きなものを選び、相手に分かるように話す。 ・友達が話した好きなものを聞き落とさないように聞く。 2 友達から聞いたことについて、その内容を確かめながら、文章を書く。 ・聞いたことをノートに書いておく。 ・教科書の例を参考に、主語や述語、句点に気をつけて書く。 3 書いた文章を「すきなものひろば」に張り、読み合う。	<b>関</b> 友達と好きなものを教え合うことに興味をもち、いろいろな項目について尋ねている。 <b>話・聞</b> 自分が尋ねたいことが友達に分かるようにきいている。 <b>話・聞/書</b> 友達の好きなものを聞き落とさないように注意して聞き、聞いたことを確かめながら、語や文の続き方に注意して、何をきき、どう答えたかの二つの文を書いている。 <b>言</b> 文の終わりに丸「。」をつけている。

	ほんとなかよし	2 (話・聞 1 読1)	見つけた本のことを、友達に分かるように話す。 (話・聞ア) ・友達の話に興味を持って聞く。(話・聞イ) 易しい読み物に興味をもち、探して読む。(読ア) ・話の時間的順序や事柄の順序を考えながら読む。(読イ)	1 2	1 教科書P68・69にある本の中から、おもしろそうだと思うものを先生に読んでもらって聞く。 ・今までに自分が読んでおもしろかった本について話す。 2 教科書に紹介されている7冊の本やおもしろそうな絵本を学級文庫や図書室で探して読む。 ・選んだ絵本を先生に読んでもらったり、友達といっしょに読んだり、一人で読んだりする。	関 先生の読み聞かせを楽しみ、自分の好きな本の話を進んでしようとしている。 読 学級文庫や図書室で好きな絵本を選んで読んでいる。 話・聞 知っている話や見つけた本について、友達に話している。
九月	みんなにしらせたいこと	4 (話・聞 4)	みんなに知らせたいことを選び、話の順序を考えながら友達分かるように話す。 (話・聞ア) 話の大事なことを落とさないように興味をもって聞く。(話・聞イ) はっきりした発音で、丁寧な言葉を使って話す。(言ア(ア)・オ(ア))	1 2 3 4	1 夏休みにしたことの中からみんなに知らせたいことを選び、話す準備をする。 ・教科書を読んで、みんなに知らせる方法を理解する。 2 知らせる出来事と内容を考える。 ・知らせることを決め、内容を考えてカードに書く。 ・話すときに必要な写真や品物をそろえたり、絵にかいたりする。 ・付録CDを聞いて、話し方や質問の仕方を知る。 3 「なつやすみほうこくかい」を開く。 ・友達の発表を聞いて、質問したり感想を言ったりする。	関 夏休みの出来事をみんなに知らせることに意欲を持って取り組もうとしている。 話・聞/言 知らせたいことを選び、はっきり、「です。ます。」調で話している。 話・聞 話す人を見て終わりまで静かに聞き、質問や感想を話している。
十一月	ずうっとずっと大すぎだよ	8 (話・聞 2 書2 読2)	・易しい読み物に興味をもって読む。(読ア) 場面の様子や登場人物の行動などについて、想像を広げながら読む。(読ウ) 友達に紹介したい本を選んで、教科書に示された観点を沿って、紹介文を書く。(書ア) 今までに読んだ本の中で好きな本を友達に紹介する。 (話・聞ア) 友達の本の紹介でいいなと思うところを聞く。(話・聞イ)	1 4 5 6 7 8	1 全文を読んで物語の大体をつかむ。 ・よかったところ、好きなところにサイドラインを引きながら読み、発表し合う。 ・サイドラインを引いたところを声に出して読んだり、「『だれが、何をした』ところ」という言い方で発表したりする。 2 自分が好きな本を友達に紹介する準備をする。 ・教科書を見て、「本の紹介の仕方」を知る。 ・好きな本を一冊選んで読み、紹介する事柄(本の題名・登場人物・出来事)を集める。 ・書く内容と順序を考えて紹介文を書く。 3 「わたしのおすすめの本」を友達に知らせる。 ・紹介文に書いたこと事柄を、みんなに向かって話す。 ・友達が教えてくれた本について、発表の感想を返したり、探して読んだりする。	関 物語を楽しんだ後、好きな本を友達に紹介しようとしている。 読 物語の内容(だれが、どうした)をつかみ、好きなところやよかったところを発表している。 書 好きな本について、教科書に示された観点に沿って、本の紹介文を書いている。 話・聞 選んだ本の題名・登場人物・出来事を、聞き手に分かるようにはっきり話している。 話・聞 友達の発表を聞いて、読んでみたい本を考えている。
一月	おみせやさんごっこをしよう	8 (話・聞 3 書5)	売る品物のよさが伝わるように、宣伝のちらしの文章を考えて書く。(書ア) 宣伝のちらしに必要な事柄を集める。 店の人と客になって売り買いのやり取りをする。 (話・聞ウ)	1 2 6 7 8	1 教材全体を概観して、「おみせやさんごっこ」をする学習への見通しをもつ。 ・グループに分かれて、何屋さんになるかを相談して決める。 2 「お店屋さん」を出す準備をする。 ・売る品物を話し合って決める。 ・売る品物の絵と名前をカードにかく。 ・宣伝ちらしを持ち寄り、ちらしに何を書かを話し合って、工夫したちらしを作る。 ・店の看板を作るなど、売る人になって練習する。 4 「お店屋さんごっこ」をする。 ・言葉のやり取りを楽しむ。 ・「おみせやさんごっこ」をした感想を話し合う。	関 お店で売るものを考えたり、ちらしを書いたり、お店屋さんやお客さんになりきったりして、「おみせやさんごっこ」を楽しんでいる。 書 ちらしに必要なことを集めて、お客さんが来てくれるような文章を考えて書いている。 話・聞 丁寧な売る言葉や買う言葉を使って練習し、店の人と客になってやり取りしている。

二月	わたしはなんでしょう	5 (話・聞5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ててほしいものの特徴を聞き手に分かりやすく話す。(話・聞ア)</li> <li>・友達の話の大事なことを落とさないようにして、興味をもって聞く。(話・聞イ)</li> <li>・分からないことや詳しくききたいことを尋ねたり、それに答えたりする。(話・聞ウ)</li> <li>・姿勢に注意して、丁寧な言葉、はっきりした発音で話す。(言ア(ア)・オ(ア))</li> </ul>	1 2 3 4 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 「わたしはなんでしょう」ゲームのやり方を知る。</li> <li>・教材文を読み、CDを聞いて、話し方や、やり取りのしかたを確かめる。</li> <li>2 「わたしはなんでしょう」ゲームの問題を作る。</li> <li>・問題にするものを選び、特徴(形や色、働き、役目など)を見つけて、画用紙に文章と答えの絵をかく。</li> <li>3 グループで、「わたしはなんでしょう」ゲームをする。</li> <li>・聞き手全員に聞こえるように問題を出す。</li> <li>・友達の問題の大事なことを落とさないように聞く。友達と出題者のやり取りもよく聞く。</li> <li>・質問したり答えたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>関</b> 問題を作ったり答えたりすることを楽しんでいる。</li> <li><b>話・聞</b> 友達の出す問題をよく聞いて質問したり、質問をよく聞いて適切に答えたりしている。</li> </ul>
三月	たぬきの系車	十三 (話・聞4 書3 読6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面の様子に注意して読み、どこを絵にかくか考える。(読ウ)</li> <li>話の内容がよく伝わるように、文章や言葉の響きについて考えながら声に出して読む。(読エ)</li> <li>たぬきやおかみさんになったつもりで、本文にない言葉を考えて絵に合うように書く。(書工)</li> <li>紹介する本がよく分かるように順序を考えて話す。(話・聞ア)</li> <li>友達が紹介する本について興味をもって聞く。(話・聞イ)</li> <li>友達が紹介してくれた本に興味をもって読む。(読ア)</li> </ul>	1 2 3 6 7 9 十 十三	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 「たぬきの系車」について、先生の範読を聞いたり、自分で読んだりして、感想もち、発表し合う。</li> <li>2 場面ごとの様子や登場人物の様子を考えて音読を工夫したり、たぬきやおかみさんが話した言葉を想像して言葉を加えたりする。</li> <li>・挿絵を参考に6つの場面を確かめて、たぬきやおかみさんの会話や気持ちを自由に話し合い、絵を書いたり文を視写したりする。</li> <li>・たぬきやおかみさんの気持ちを考えた言葉を想像して加える。</li> <li>3 グループになって、音読を発表する。</li> <li>・場面を分担して練習する。</li> <li>・グループごとに上級生のところに行って紙芝居をするなど、聞き手を設定して交流する。</li> <li>4 教科書を読んで、「おすすめのおはなし」の紹介のしかたを理解し、紹介し合った後、各自で本を選んで読む。</li> <li>・今までに読んだ本の中で「みんなにもよんでもらいたいな」と思う話を決めて読む。</li> <li>・紹介カードを作り、話す練習をする。</li> <li>・本の紹介をし合い、本を借りて読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>関</b> 友達と絵や言葉について工夫することを話し合い、楽しんで音読しようとしている。</li> <li><b>読</b> 場面ごとに、登場人物の様子や気持ちを想像し、絵をかいて音読の仕方を工夫している。</li> <li><b>書</b> 場面の様子を考えながら、登場人物のせりふを想像して書いている。</li> <li><b>話・聞</b> 紹介する本について、大事なことを落とさずに順序よく話している。</li> <li><b>読</b> 薦めたい本を分かりやすく紹介し合って、薦められた本を読んでいる。</li> </ul>

\*今年度は9月の単元「みんなにしらせたいこと」を11月に入れかえ、若菘まつりのことを扱った。